

トイレ改修について

1 トイレ改修の考え方

老朽化が進んだトイレの3K(暗い・臭い・汚い)の改善を目的とし、以下の考え方により改修を行っている。

(1) 便器の洋式化

大便器の洋式化を行う。

※ただし、1フロアに男女1穴ずつ和便器を設置し、洋式化率(全校の総便器数に対する洋便器数)80%程度を目指す。

【トイレ洋式化率】

平成29年4月1日現在

便器数(単位:穴)※1			便器単位 洋式化率
洋便器	和便器	合計	
5,381	6,123	11,504	46.8%

※1 小・中・特別支援学校のトイレにおける便器の数

(2) 衛生環境等の改善

以下の整備を行い、明るく衛生的かつ清掃・管理しやすいトイレに改造する。

- ①老朽化した排水管、衛生器具等の更新や換気機器の設置
- ②バリアフリーや衛生環境の向上を目的とした床の改造
- ③照明器具等の更新や壁・天井の内装改修

2 和便器のみのトイレ箇所数

平成29年4月1日現在

トイレ数(単位:箇所)※2			和便器のみの トイレ割合
洋便器が1穴 以上あるトイレ	和便器のみの トイレ	合計	
3,402	657	4,059	16.2%

※2 小・中・特別支援学校の男子トイレ、女子トイレそれぞれを1箇所としてカウント

3 参考(便器単位トイレ洋式化率政令指定都市比較)

平成28年4月1日現在

	学校数 (小中学校)	便器数(単位:穴)			便器単位 洋式化率
		洋便器	和便器	合計	
札幌市	303	6,394	6,468	12,862	49.7%
仙台市	185	3,544	8,945	12,489	28.4%
さいたま市	160	5,069	5,715	10,784	47.0%
千葉市	167	5,111	6,708	11,819	43.2%
横浜市	487	21,422	8,092	29,514	72.6%
川崎市	165	5,490	4,476	9,966	55.1%
相模原市	109	3,197	4,034	7,231	44.2%
新潟市	167	3,739	3,489	7,228	51.7%
静岡市	130	2,956	4,804	7,760	38.1%
浜松市	149	2,608	4,973	7,581	34.4%
名古屋市	371	7,432	15,679	23,111	32.2%
京都市	239	5,088	6,390	11,478	44.3%
大阪市	424	10,101	15,343	25,444	39.7%
堺市	136	2,312	7,758	10,070	23.0%
神戸市	248	5,799	7,147	12,946	44.8%
広島市	204	3,178	7,654	10,832	29.3%
岡山市	129	2,533	4,639	7,172	35.3%
北九州市	193	11,219	6,009	17,228	65.1%
福岡市	212	5,807	8,305	14,112	41.1%
熊本市	139	2,672	4,944	7,616	35.1%
計	4,317	115,671	141,572	257,243	45.0%
参考(全国合計)		605,322	791,697	1,397,019	43.3%

※3 文部科学省による公立小中学校施設のトイレ状況調査による